



# 出 藍

令和3年11月1日発行  
〒358-0003  
入間市豊岡1-15-1  
埼玉県立豊岡高等学校  
同窓会 会報編集委員会



校舎の窓から（昭和13年）



豊岡農業学校第2回卒業生（大正12年）



浦和球場での応援風景（昭和49年）



女子クラス授業風景（昭和29年）

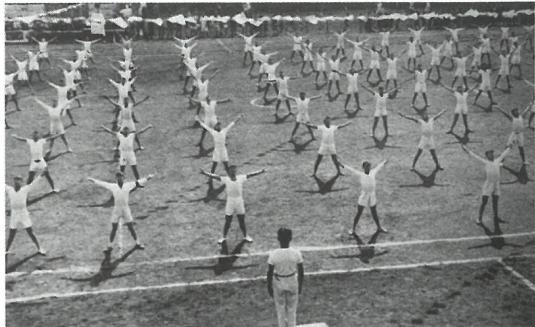
## 特集 写真で見る 豊高百年の軌跡

令和2年（2020）、豊高は創立百周年を迎えるました。本号の特集では、この度発行された『百年誌 出藍の讃れ』から、学校の歴史を伝える写真を少しだけピックアップしてご紹介いたします。

豊高の百年の歴史をより詳しく知りたい方は、百年誌もぜひご一読下さい。



体育祭大縄跳び（平成6年）



体操（昭和6年頃）



茶摘み（昭和6年頃）



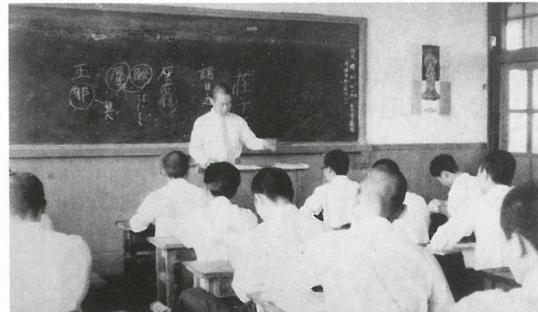
女子卒業生（昭和28年頃）



商業実践（昭和12年頃）



豊高祭ゲート（昭和43年頃）



授業風景（昭和32年頃）



完成当時の初代体育館（昭和41年頃）



騎馬戦（昭和42年頃）

豊高の前身、豊岡農業学校は、大正9年（1920）に設立されました。当初は修業年限2年、生徒定員80名の学校でした。が、昭和2年（1927）、校名を豊岡実業学校に変更。現在地に新校舎が完成し、修業年限5年、生徒定員250名の学校へと発展します。以降、農業と商業の授業を並行して教える「農商兼修」の学校として、地域の若者の育成に貢献しました。

昭和23年、戦後の新制高校成立に伴い、豊岡実業学校は豊岡実業高等学校となります。生徒会やPTAなどの新組織が生まれ、昭和25年には女子農村家庭科を設置。初の女子生徒が入学しました。

昭和41年には、県下最大級の体育館も完成します。豊高は千名以上の生徒を有するマンモス校へと成長しました。

学校は、大正9年（1920）に設立されました。当初は修業年限2年、生徒定員80名の学校でした。が、昭和2年（1927）、校名を豊岡実業学校に変更。現在地に新校舎が完成し、修業年限5年、生徒定員250名の学校へと発展します。以降、農業と商業の授業を並行して教える「農商兼修」の学校として、地域の若者の育成に貢献しました。

昭和23年、戦後の新制高校成立に伴い、豊岡実業学校は豊岡実業高等学校となります。生徒会やPTAなどの新組織が生まれ、昭和25年には女子農村家庭科を設置。初の女子生徒が入学しました。

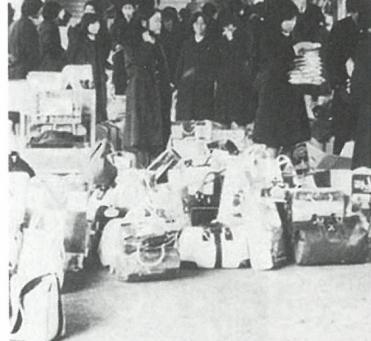
昭和41年には、県下最大級の体育館も完成します。豊高は千名以上の生徒を有するマンモス校へと成長しました。

# 写真で見る 『百年誌 出藍の誉れ』 より



授業風景（昭和50年頃）

登校風景（昭和50年頃）



修学旅行（昭和50年頃）

球技大会バレーボール（昭和63年頃）

豊高祭で飛ばした気球（昭和56年頃）



応援団（平成7年頃）

授業風景（平成15年）



パソコン室での授業（平成29年頃）

豊高祭（平成15年）

一方で、昭和37年に普通科が設置され、農業科は募集停止となります。昭和39年、校名を豊岡高等学校としての道を歩み始めました。昭和44年には商業科も募集を停止。昭和47年より普通科のみとなります。生徒数も増え、皆で学校を盛り上げていく「豊高らしさ」が強まっていきました。

時代は平成となり、学びの形が多様化する中、豊高も転換期を迎えます。平成23年（2011）、定期制は閉課程となり、平成25年より、大学進学重視型単位制高校へと生まれ変わりました。そして、令和2年（2020）、コロナ禍という厳しい時代のただ中、百周年を迎えたのです。

豊高はこれからも、変革を続けながら、未来へと歩んでいくことでしょう。

通科が設置され、農業科は募集停止となります。昭和39年、校名を豊岡高等学校としての道を歩み始めました。昭和44年には商業科も募集を停止。昭和47年より普通科のみとなります。生徒数も増え、皆で学校を盛り上げていく「豊高らしさ」が強まっていきました。

時代は平成となり、学びの形が多様化する中、豊高も転換期を迎えます。平成23年（2011）、定期制は閉課程となり、平成25年より、大学進学重視型単位制高校へと生まれ変わりました。そして、令和2年（2020）、コロナ禍という厳しい時代のただ中、百周年を迎えたのです。



改修工事を終え新しくなった正門から玄関にかけての風景



改修工事前の正門から見た風景



新しく設置した大型掲示板

改修時に出てきたコンクリートに  
天然石でデザインした生徒玄関

正門付近の整備事業は令和二年六月に始まり同年九月上旬に完成しました。工事内容は、大きく分けると正門から玄関までのアスファルト舗装工事、正門の改修、大型掲示板の設置です。正門は従来の門の上に鉄平石を積み高くし、さらに黒の御影石の球体を門の左右に配置したことで威厳ある門としました。また門扉も近代的で機能的なものとなりました。大型掲示板は連絡などに使用でき、入試の合格発表でも役立ちました。舗装

工事では継ぎ剥ぎだらけであったアスファルト舗装を撤去し、全面をきれいに舗装し直しました。この時、若草像周辺に厚さ20cm以上のコンクリートが敷設してあることがわかり過ぎるので計画を変更し、色付き舗装を止めて全面一般的な舗装としました。もう一点の変更は正門から見て左の擁壁の補強工事と擁壁の撤去です。この工事により正門から玄関までのアプローチが開放的で広くなり、人と車が分かれ、機能的になります。また、記念整備事業では同窓生である島崎土建様、及び第一設計様には大変お世話になりました。



## 百五十周年に向けて 組織の基盤を構築する

会長 村野 志朗

令和三年六月二十二日  
の第一回常任理事会において選任いただき、十一月一日付で木下博会长の後任として埼玉県立豊岡高等学校同窓会長を務めさせていただくことになりました。昭和四〇年卒業の村野志朗と申します。

今日まで歴代会長をはじめ多くの役員、同級生の皆様のご尽力によって築かれた本会の歴史と伝統を振り返りますとき、その職責の重さに身の引き締まる思いがいたしてあります。微力ではございますが、同窓会の充実発展に向けて誠心誠意努力してまいる所存でございます。皆様方のご支援ご協力よろしくお願い申上げます。

百周年という大きな事業の支援が終了しましたが、本会としましては、昨年より、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、同窓会の活動に支障をきたしております。収束までに数年が予想されます。

同窓会の目的は、「会員相互の交流と親睦の充実」並びに「母校の発展に寄与」することあります。

豊岡高等学校は本年十月に創立百周年記念行事を成功裏に終え、校史に新たな第一歩を記すことができました。また、我々同窓会といたしましても、記念誌の発行、校門整備等の記念事業、創立百周年式典に参加いたしました。

同窓生の皆様方と心を一つにして百五十周年に向けて同窓会の組織、活動、機能の基礎を固め、この難局を乗り切つてしまいたいと思つています。

最後になりましたが、今日まで三十年間という長い間同窓会長としてご尽力くださいました木下博前会長に心から敬意を表し、深く感謝を申し上げますとともに、同窓会の構成については、①歴

百年誌『出藍の誉れ』の構成については、①歴

百年誌『出藍の誉れ』

史、②回想、③学舎、④部活、⑤座談会・対談、  
⑥資料編となっています。

特に歴史については、今後も事実であります。

豊岡高校創立百年目の二〇二〇（令和二）年十二月、百年誌『出藍の誉れ』が完成しました。新型コロナウイルスが流行し、記念式典が本年十月二日に延期されるという困難な状況の中で、正門整備を中心とした記念事業とともに百年誌も何とか百年目の年に完成させることができました。

本百年誌を完成させるうえで、豊岡高校草創期から一九六一（昭和三十六）年までの歴史記述を担当して頂いた本校旧生の大館右喜先生、発刊のためご尽力頂いたさきたま出版会の皆様には本当に感謝申し上げま

信の在り方を検討し、古きよきものと新たな出会いを取り入れた新时代の同窓会コミュニティーの創造。また、女性の副会長登用など組織の見直しや、財政基盤の確立等いくつかの課題を抱えています。このような課題を、時代の趨勢や社会の動向などを見据えながら、役員、同窓生の皆様方と心を一つにして百五十周年に向けて同窓会の組織、活動、機能の基礎を固め、この難局を乗り切つてしまいたいと思つています。

本百年誌を完成させるうえで、豊岡高校草創期から一九六一（昭和三十六）年までの歴史記述を担当して頂いた本校旧生の大館右喜先生、発刊のためご尽力頂いたさきたま出版会の皆様には本当に感謝申し上げま



完成した記念誌「出藍の誉れ」

す。 謝申し上げます。 職員で歴史学者の大館右喜先生、発刊のためご尽力頂いたさきたま出版会の皆様には本当に感謝申し上げま

き二頁として、百一年目以降の歴史も同じ形式で付け足していくべきことがあります。本百年誌を完成させるうえで、豊岡高校草創期から一九六一（昭和三十六）年までの歴史記述を担当して頂いた本校旧生の大館右喜先生、発刊のためご尽力頂いたさきたま出版会の皆様には本当に感謝申し上げま

き二頁として、百一年目以降の歴史も同じ形式で付け足していくべきことがあります。本百年誌を完成させるうえで、豊岡高校草創期から一九六一（昭和三十六）年までの歴史記述を担当して頂いた本校旧生の大館右喜先生、発刊のためご尽力頂いたさきたま出版会の皆様には本当に感謝申し上げま

## 卒業生からの手紙



### 鉢を友に七十年

金子 信雄

親愛なる同級生に勧め

品が贈られました。

られ同窓会誌出藍に投稿しました。小学校卒で入

卒業後5年家業を手伝  
い体験を積み重ね昭和31  
年新住地に入りました。

学し、4kmの通学路を自  
転車で通いました。終戦の翌年でしたので通学路

地域には農協支部と云う組織があり一員となりました。直ぐに統計調査係

は進駐軍の車輌の行き来する中の通学でした。学校は新校舎、旧校舎、講

畜舎、茶工場、農具管理室、

畜舎、養蚕室等で構成されていました。高校三年の時、秋になると収穫祝

農地は瘦せて雑草が繁茂していました。その畑で麦、甘藷、陸稻、馬鈴薯等お腹の長持する物が多く作られました。その後人參、牛蒡等も作られてきました。エンジン付の耕軒機が導入され、山下

部は鈴木鐸校長先生の考案で豊岡町と共に農産物の品評会を行い、新校舎2階5教室を使って盛大な品評会が行われました。全生徒に出品をお願

いし多数出品者には記念機の原理が大層役立ちま

た。昭和40年頃より自動脱穀機、穀物乾燥機、乗用トラクター等が普及し導入されました。子供の頃から機械に興味が深く次第に心はトラクターに惹かれました。15馬力のトラクターは人力で考えられない働きをし驚きました。一農家では償却しました。一農家では償却しきれないので余暇を利用して他農家から作業の注文を受けるようになりました。必要に迫られ柔軟根機を導入し、抜根作業を行いました。仕事量が増えトラクターを26馬力に買い替えました。

昭和43年にはイタリア製の斐アット45馬力のトラクターを入れ、深耕が目のでスピードが速いので他町村迄出向き作業しました。エンジン付の耕軒機が導入され、山下町に取付け茶樹の更新作業を長年行いました。昭和52年クボタM型79馬力

した。昭和40年頃より自動脱穀機、穀物乾燥機、乗用トラクター等が普及し導入されました。子供の頃から機械に興味が深く次第に心はトラクターに惹かれました。15馬力のトラクターは人力で考えられない働きをし驚きました。一農家では償却しきれないので余暇を利用して他農家から作業の注文を受けるようになりました。必要に迫られ柔軟根機を導入し、抜根作業を行いました。仕事量が増えトラクターを26馬力に買い替えました。

昭和43年にはイタリア製の斐アット45馬力のトラクターを入れ、深耕が目的でスピードが速いので他町村迄出向き作業しました。エンジン付の耕軒機が導入され、山下町に取付け茶樹の更新作業を長年行いました。昭和52年クボタM型79馬力



### 思い出語り

武藤 陽子

乗用トラクター等が普及し導入されました。子供の頃から機械に興味が深く次第に心はトラクターに惹かれました。15馬力のトラクターは人力で考えられない働きをし驚きました。一農家では償却しきれないので余暇を利用して他農家から作業の注文を受けるようになりました。必要に迫られ柔軟根機を導入し、抜根作業を行いました。仕事量が増えトラクターを26馬力に買い替えました。

昭和43年にはイタリア製の斐アット45馬力のトラクターを入れ、深耕が目的でスピードが速いので他町村迄出向き作業しました。エンジン付の耕軒機が導入され、山下町に取付け茶樹の更新作業を長年行いました。昭和52年クボタM型79馬力

した。昭和40年頃より自動脱穀機、穀物乾燥機、乗用トラクター等が普及し導入されました。子供の頃から機械に興味が深く次第に心はトラクターに惹かれました。15馬力のトラクターは人力で考えられない働きをし驚きました。一農家では償却しきれないので余暇を利用して他農家から作業の注文を受けるようになりました。必要に迫られ柔軟根機を導入し、抜根作業を行いました。仕事量が増えトラクターを26馬力に買い替えました。

昭和43年にはイタリア製の斐アット45馬力のトラクターを入れ、深耕が目的でスピードが速いので他町村迄出向き作業しました。エンジン付の耕軒機が導入され、山下町に取付け茶樹の更新作業を長年行いました。昭和52年クボタM型79馬力

した。

と新型バックホーのセットで里芋の貯蔵穴掘に50戸の農家の要望に応じてきました。翌年麦収穫のコンバインと従型乾燥機を導入し、信じられない早さと手軽さでした。農業機械との係りで地域の農家から大変喜ばれました。『農業の重労働を機械力で変えたい』初期の目的を適えています。

平成15年より、70年友として来た鍬を手に品質の高い野菜栽培に取り組み里芋、馬鈴薯、小麦農林61号に力を入れ、良い品質のものが出来ています。社会に向けては菩提寺世話役員を29年間務め、その間二五〇ヶ寺位順拝をしました。地域のPTA、自治会長、民生委員、農業委員、御嶽講々元等校長先生の教訓「世の中の役に立つ人間になる」を胆に銘じてきました。



昭和45～平成27迄46年間働いてくれたイタリア製トラクターと私です

在学中は目立たない生徒でした。唯真面目で先生の言う事は良く聞いていた様な気がします。田島隆一先生の寄せ書「農國

本」は今も大事に保存しています。在校生の皆様の御活躍を祈念申し上げます。

（昭27高卒）

## ニイータイム



### 還暦登山部

西澤 春夫



私達は、昭和五十年卒業の登山部四人組です。部活動では「景色なんぞは夢のうち」の新人哀歌の世界で、テントはポールが鉄の「ダボ天」。リュックは、左右に大型のポケットの付いたキスリング型と、今はやりのソロキャンプとは、雲泥の差です。しかし、ともに勇んで登った槍ヶ岳・谷川岳・雲取山等の山行は今でもその場面を自分で勝手な解釈で鮮明に覚えています。

そして、そんな思い出が、還暦を迎えた時、豊



道中の話題は、昨日のことは、すぐに忘れる割にはしつかり覚えている高校時代を振り返り「あの時のお前はこうだった」「いや違う本当は、先輩がやれって言つたんだ」と盛り上がり、気づいたら電車を間違え、目地を変更するはめになつたこともあります。

「還暦は、人生のターニングポイント」との思いで第二の豊高登山部を楽しんでいます。

（昭50高卒）

## 進路指導部より

令和3年度入試の結果をお知らせします。

昨年度は大学入学共通テストが初めて実施された年でした。コロナ禍で休校などもあり、生徒は不安を抱えながらの受験でしたが、よく健闘したと思います。国公立大学では現役生の中から3名の合格者がいました。

令和3年度入試合格者数（過年度卒含む）				
四年制大学	短期大学	専門学校 (看護医療系)	専門学校 (看護医療系除く)	就職・公務員
304	18	31	57	9

### ～主な合格先～

【四年制大学】(延べ人数)

#### 愛媛大学、高崎経済大学、公立諏訪東京理科大学(現役合格3名)、一橋大学

早慶上理(早稲田、慶應、上智、東京理科)…計2名合格

GMARCH(学習院、明治、青山、立教、中央、法政)…計9名

日東駒専(日本、東洋、駒澤、専修)…計27名

四工大(東京都市、東京電機、芝浦工業、工学院)…計14名 その他多数合格

#### 【就職・公務員】

埼玉西部消防局、自衛官、西武鉄道、東武鉄道 …他

## 部活動訪問 (第12回)

### 女子バレー部

顧問 本多 保之  
高校バレーは、4月下旬の関東大会予選から始まり、5月下旬にインターハイ予選、9月に1年生大会、10月に選手権予選、1月に新人大会と、通常は計5回の公式戦があります。令和2年度は、コロナ禍により、インターハイ予選、1年生大会、選手権予選しか行われませんでした。少人数ながらも、3大会すべてが7名入部し、

に出場し、インターハイと選手権は西部支部1回戦敗退、1年生大会は2回戦敗退という結果に終わりましたが、いずれも日頃の成果が発揮できた好試合でした。

本校女子バレー部は、それぞれの大会に向けて、日々、基礎練習からチーム練習を計画的に行い、練習試合を取り入れながら、技術面と精神面の鍛錬を通じて、チーム力だけではなく個々の生徒の人間形成の向上を図っています。過去数年間は部員確保に苦労してきましたが、令和2年

令和3年度にはさらに多く的新入生が入部、次第に部員数も増えつつある状況です。少しずつ活気を取り戻し、現在、新たに作成した横断幕にもあるように「共鳴共闘」のもと、部員一人一人が「県大会出場」という同じ目標に向かって一生懸命取り組んでいます。



ます。先輩諸氏が積み上げてこられた歴史の重厚さに圧倒されつつ百周年記念誌『出藍の誉れ』を興味深く読ませていただききました。伝統ある豊岡高校で新たな百年へのスタートに立ち会えるめぐりあわせをうれしく思うと同時に身の引き締まる思いです。

生の節目ごとに「豊高を選んでよかつた。自分の選択眼は間違つていなかつた」と、青春の三年間を共にした仲間や先輩方とともに豊高との縁を喜び、幸せを受け止めてもらいたいと念じております。

令和四年四月の学習指導要領の改訂を踏まえ、

# ～新たな百年 に向けて～

校長 内田 正俊



この四月からお世話になつております校長のみなさまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。同窓会長様はじめ同窓の多くのみなさまから母校への温かいご支

新た百年に向けて  
318名の新入生を迎える  
951名の生徒とともに  
スタートしました。校歌  
に歌われこの同窓会報の  
題である『出藍』にふさ  
わしい、将来大きく羽ばた  
たく人物を育ててまいり

どうなります。高校生で  
あつても自分の判断の結  
果に大きな責任がついて  
まわります。大きな責任  
に耐えられるだけの自己  
決定プロセスや社会への  
参加についても考えさせ  
たいと思います。

この度は豊岡高校同窓会に入会させて頂きありがとうございます。第  
七十一期生徒会長を務めました、高橋秀和です。

来る最大限で学校生活を  
楽しんでおり、私達生徒  
会はその姿に助けられな  
がら活動してきました。

ませんが、一年ほど対峙してきて、感染から身を守る方法のいくつかを学びました。教職員と生徒が一体となって、感染防止を徹底しつつ、学校生活をいかに充実させるかという大きな課題に取り組んでまいります。今後ともご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

ウイルスの流行から休校になつてゐたこともあります。とてもあつという間だつたと感じます。休校だけではなく、各行事の中止や形式変更等、生徒はやり所の無い不満を抱えていました。しかし、その様な中でも私達は、今出

も助け合い、有意義な時間を作ることが出来ると思います。最後になりますが、今後の豊岡高校の益々の発展を微力ながら支援して行けたらと思います。どうぞ宜しくお願いします。

新同窓会員あいさつ

高橋秀和



3 予備費	0	
合 計	765,078	

上記のとおり令和2年度決算報告をいたします。

令和3年6月22日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博  
上記決算を監査した結果、正確にして相違ないものと認めます。

令和3年5月25日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 長谷部 安  
埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 西澤 昇

### 3 令和3年度事業計画

#### (1) 会議等

○常任理事会 令和3年6月22日

豊岡高等学校 視聴覚室

#### (2) 同窓会報の発行

第14号 令和3年11月発行予定

#### (3) 文化祭参加 令和3年9月4日、5日

#### (4) 創立百周年記念式典 令和3年10月2日

豊岡高等学校 体育館

#### (5) 同窓会入会式説明 令和4年3月11日予定

#### (6) 卒業生全員に卒業証書ケース贈呈

#### (7) 第74回卒業式出席 令和4年3月12日予定

#### (8) 賛助金の受付

・金額：一口 1,000円

・方法：ゆうちょ銀行に開設した口座に振込

名義「埼玉県立豊岡高等学校同窓会」

### 4 令和3年度予算

#### (1) 一般会計の部（普通預金）

(収入) (単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 会 費	3,170,000	10,000円×317人（3年度卒業生）
2 賛助金	100,000	1,000円×100口
3 繰入金	0	一般会計の部(定期預金)から繰入
4 雑 入	289	預金利子
5 繰越金	4,364,711	前年度から繰越
合 計	7,635,000	

(支出) (単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 会 費	250,000	常任理事会経費
2 慶弔費	100,000	慶弔費
3 事務費	500,000	事務局使用料、H P管理料等
4 卒業生費	150,000	卒業証書ケース代
5 激励費	400,000	関東・全国大会等出場激励費
6 講師謝礼費	50,000	講演講師謝礼
7 積立金	0	
8 支援費	0	

9 周年行事費	0	創立百周年記念事業実行委員会会計へ
10 繰出金	1,000,000	同窓会報特別会計の部へ繰出
11 予備費	5,185,000	
合 計	7,635,000	

上記のとおり提案いたします。

令和3年6月22日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博

#### (2) 一般会計の部（定額預金）

(収入) (単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 繰越金	0	前年度から繰越
2 預金利子	0	預金利子
合 計	0	

(支出) (単位：円)

科 目	金 領	摘 要
繰出金	0	一般会計の部へ繰入(定期預金を解約)
合 計	0	

上記のとおり提案いたします。

令和3年6月22日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博

#### (3) 特別会計の部

(収入) (単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 繰入金	1,000,000	一般会計の部繰出金より
2 雜 入	293	預金利子
3 繰越金	1,628,707	前年度からの繰越
合 計	2,629,000	

(支出) (単位：円)

科 目	金 領	摘 要
1 会議費	100,000	編集委員会会議費
2 事務費	2,000,000	会報・封筒印刷・送料
3 予備費	529,000	
合 計	2,629,000	

上記のとおり提案いたします。

令和3年6月22日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博

### 5 その他

令和3年11月1日付で、村野志朗氏（昭49高卒）  
が同窓会新会長となる事が承認されました。

## 令和3年度 常任理事会報告

過ぐる令和3年6月22日、「埼玉県立豊岡高等学校同窓会」令和3年度常任理事会を豊岡高等学校視聴覚室で開催、無事終了いたしましたのでその概要をお伝えします。

### 議 事

#### 1 常任理事の承認について

友山 宏一 昭和48年卒  
西澤 明 昭和53年卒

#### 2 令和2年度 事業報告

##### (1) 会議等

○常任理事会 書面表決（5月25日締切）  
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

##### (2) 同窓会報の発行

第13号 令和2年6月15日発行

##### (3) 文化祭参加 なし (新型コロナウイルス感染症の影響により文化祭が中止となつたため)

##### (4) 百周年記念誌「出藍の誉れ」の発行

令和2年12月1日発行に協力  
発行部数 2,300部

##### (5) 同窓会入会式説明 令和3年3月12日

##### (6) 卒業生全員に卒業証書ケース贈呈

##### (7) 第73回卒業式 令和3年3月13日

##### (8) 関東・全国大会出場選手等の激励

- ・関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会  
出場 2名激励
- ・全国高等学校アーチェリー選抜大会出場  
2名激励

##### (9) 同窓会会報賛助金の受付

#### 2 令和2年度 決算報告及び監査報告

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

##### (1) 一般会計の部 (飯能信用金庫 入間支店 普通預金)

収入済額 支出済額 残額(翌年度へ繰越)

16,140,714円 - 11,776,003円 = 4,364,711円

(収入) (単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 会 費	3,149,120	10,000円×315人(2年度卒業生)-振込手数料
2 賛助金	153,000	1,000円×153口
3 繰入金	8,349,131	一般会計の部(定期預金)から繰入
4 雑 入	23	預金利子
5 繰越金	4,489,440	前年度から繰越
合 計	16,140,714	

(支出) (単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 会議費	0	
2 慶弔費	0	
3 事務費	324,823	レーザープリンター、はがき、切手代等
4 卒業生費	109,300	卒業証書ケース代
5 激励費	40,000	関東大会・全国大会等出場激励費

6 講師謝礼費	0	
7 積立金	0	
8 支援費	0	
9 周年行事費	9,000,000	創立百周年記念事業実行委員会会計へ
10 繰出金	2,000,000	同窓会特別会計の部へ繰出
11 予備費	301,880	百周年記念誌、書籍代、発送代行費
合 計	11,776,003	

上記のとおり令和2年度決算報告をいたします。

令和3年6月22日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博  
上記決算を監査した結果、正確にして相違ないものと認めます。

令和3年5月25日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 長谷部 安  
埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 西澤 昇

#### (2) 一般会計の部 (定期預金)

収入済額 支出済額 残額(翌年度へ繰越)  
8,349,131円 - 8,349,131円 = 0円

(単位：円)		
科 目	金 額	摘 要
1 繰越金	8,348,544	前年度から繰越
2 預金利子	587	預金利子
合 計	8,349,131	

(支出) (単位：円)

科 目	金 額	摘 要
繰出金	8,349,131	一般会計の部へ繰入(解約利息含む)
合 計	8,349,131	

上記のとおり令和2年度決算報告をいたします。

令和3年6月22日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博  
上記決算を監査した結果、正確にして相違ないものと認めます。

令和3年5月25日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 長谷部 安  
埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 西澤 昇

#### (3) 特別会計の部 (いるま農協 東金子支店 普通預金)

収入済額 支出済額 残額(翌年度へ繰越)  
2,393,785円 - 765,078円 = 1,628,707円

(単位：円)		
科 目	金 額	摘 要
1 繰入金	2,000,000	一般会計の部繰出金より
2 雜 入	10	預金利子
3 繰越金	393,775	前年度からの繰越
合 計	2,393,785	

(支出) (単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 会議費	0	
2 事務費	765,078	会報印刷代、送料等

## 東京オリンピック出場 (1600mリレー)

佐藤 拳太郎



この度は私、佐藤拳太郎の東京オリンピック出場にあたり、沢山のお祝いのお言葉、そしてご声援を賜り本当にありがとうございました。

2016年リオデジャネイロオリンピックは補欠登録であつたため出場は届きませんでしたが、個々の能力の低さを痛感しつつも、世界の背中を掴みかけたレースであつたと思つております。来年、再来年に世界陸

### 令和2年度卒業 同窓会クラス代表

1組	近藤隼史
2組	羽鳥健人
3組	野末丹人
4組	森山歩美
5組	梶谷茉央
6組	藤澤樹
7組	岩井優和
8組	大野祐斗
	北田楓果
	福岡陽輝
	藤田果南
	湯浅公
	今井嶺
	平野翔空
	尾梶心温
	高橋直生

発行所 〒三五八一〇〇〇三 埼玉県入間市豊岡一ー一五ー一  
埼玉県立豊岡高等学校 同窓会会報編集委員会  
TEL ○四一二九六二一五二二六 FAX ○四一二九六〇一一〇五三  
メールアドレス ff25216@pref.saitama.g.jp  
ホームページ <http://toyokodoso.org/>

発行人 人  
編集人 人  
編集委員会 人  
足立 宏  
黒田 哲  
高原 誠  
田中 孝  
橋本 浩  
山田 美和  
志朗 村野  
清喜 大野  
巳勝 木口  
利守 小林  
永恵 竹永  
康美 幸平  
浩洋 田光洋  
和美 山田

### 訃報

本会常任理事・河村正幸氏（昭42高卒）が五月二十四日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

上、3年後にパリオリンピックと今後も世界大会が開催されます。その全ての大会で日本代表に入れるよう努めると共に、未来の日本代表選手が世界の舞台で活躍を出来る

式典のみの開催となり、祝賀会は中止となりました。

### 新理事を紹介します

友山宏一氏（昭48高卒）  
西澤明氏（昭53高卒）

### 賛助金のお礼

令和2年度卒業生としての誇りを胸に、私自身の競技人生、そして後輩たちの育成に努めてまいります。今後ともご声援の程よろしくお願ひいたします。（平25高卒）

令和2年度は、延べ68人の方から、総額十五万三千円の御厚志を頂きました。ご協力ありがとうございました。ございました。会報発行のために有意義に使わせていただきます。

### 百周年記念祝賀会は中止

### 編輯後記

▼一号から編集委員として携わり、貴重な経験を積むことができました。編集するたびに、伝統ある豊岡高校の卒業生としての誇りを感じています。

昨年から豊高もコロナ禍で百周年事業や競技大会等が延期・中止になっています。早く「安心・安全」な社会となり、解放感に満ち溢れる原稿を掲載したいと思います。

（野）

▼豊高に縁あって、ひと回り「出藍」の発行に携わらせていただき、多くの先輩方の思いを拝見し編集作業にも力が入りました。そして、今年の三月に退職を迎えました。

昨年、創立百周年の記念式典および記念事業をおこなう予定でしたが、コロナ禍のため記念式典などが今年に延期になりました。コロナ禍のため諸行事を縮小した形で実施せざるを得ませんでしたが、創立百周年の式典が出来たことに胸をなで下ろしています。

（ひ）